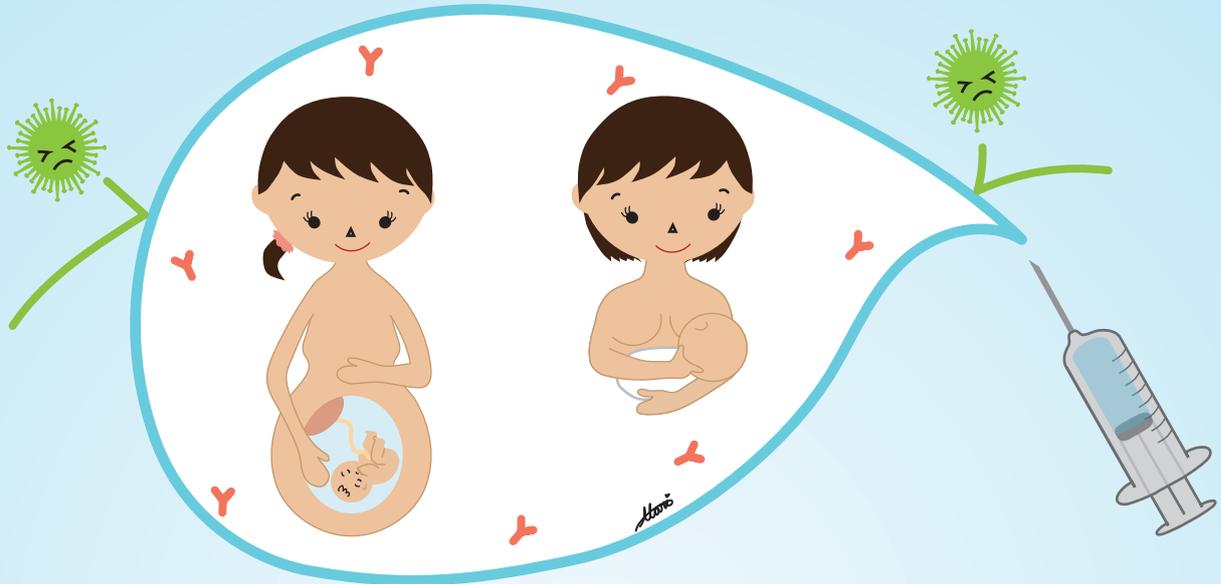
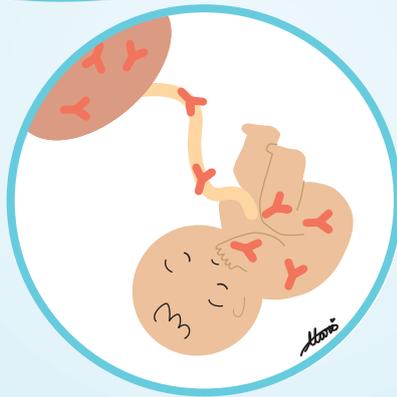


新型コロナウイルスワクチンで 赤ちゃんも守られる と期待されています!!



免疫物質(抗体)を
ママが作る
(ママの発症や重症化を防ぐ)



胎盤から
免疫物質(抗体)が
赤ちゃんへ



母乳から
免疫物質(抗体)が
赤ちゃんへ

ワクチンの安全性は日本、欧米など全世界で確認されています。詳しくは厚生労働省の特設サイトへ。

- * ワクチンを打つことで、ママが感染し重症化するリスクや早産のリスクなどを下げることができます。
- * mRNAなどのワクチンの成分は胎盤や母乳からは出ません。免疫のみが赤ちゃんに届きます。
- * ママは熱が出るなどの副反応が出るかもしれませんが、赤ちゃんには影響ありません。
- * 基礎疾患がある方は、接種前にかかりつけの医師にご相談ください。



厚生労働省
サイトへ

うつらないために。うつさないために。
妊娠中、授乳中、妊娠を計画中も
ワクチン接種を積極的に検討しましょう。